

「立方体や直方体の体積」

単元のねらい

体積の意味と単位が分かり、直方体などの体積を求めたり、表したり、比べたりすることができる。また、直方体などの体積の公式が分かり、活用できる。

いつ学習するの？

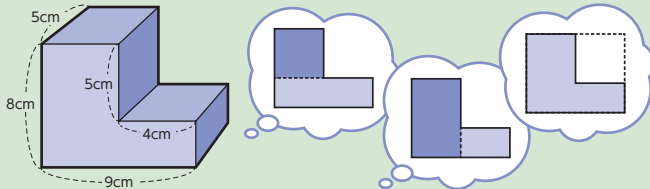
単元の指導計画

- ・体積の意味や単位
- ・直方体などの体積の公式
- ・**複合図形の体積**

複合図形の体積を求める際には、既習の求め方を活用すれば多様な考え方ができること、また多様な考え方を認め合うことのよさを、マンガ資料を通じて考えさせ、話し合いの場をつくる。

どんな活動をするの？

実施時間：約7分



- 上記のような複合図形の場合、直方体になるように、分解したり補完したりする方法を想起させる。
- 多様な求積方法を確認したあとで、マンガ資料を配付する。



学習した直方体に分けたり、全体から引いたりすることで、求められるだね。

この考え方と関係のあるマンガを配るので、読んでみましょう。



- グループやクラス全体で、複合図形の求積の学習とマンガから読み取れる内容との関連を話し合わせる。
- マンガから読み取れる「気づかせたいキャリア教育の宝」の①や②のこと以外にも、③のように既習の学習(直方体の求積)を活用し、直方体が含まれていることを見抜く柔軟性も大切であることに気づかせたい。



キャリア教育の

子どもたちに気づかせたい宝

- ① 同じものでも、いろいろな見方ができ、多面的な見方をすると視野が広がったり、理解が深まったりする。
- ② いろいろなものの見方には、それぞれの見方によさがあることに気づくとともに、自分とは異なる意見を尊重することができる。
- ③ 既習の知識を使って、新たな問題場面を解決することができる。

もっと知りたい!

職業のこと

保育士

さくらさくほいくえん
吉田 瞳さん



気持ちをしっかり正確に伝えられない園児のことを理解するのは、とても大変なことです。悪いことをしたらすぐに叱っていたのでは、その子の要求に応じてあげられません。まず、その子が何を考えているのか、どういう状態なのか、家族のことを含めていろいろな角度から考え、知って、寄り添うことで、その子にとってよりよい対応ができています。▶続きはWebで。

ここで使用するワークシートは、Webに掲載しています。

スマイル・プラネット

検索